

2 不燃ごみ・粗大ごみの処理

(1) 不燃ごみは細かく破碎してから選別し、資源物の回収や焼却処理しています

不燃ごみは、不燃ごみ処理センター（2施設）で処理します。不燃ごみの処理には、大きく分けて破碎と選別があります。不燃ごみは、始めに細かく砕いて容積を小さくします。次に、不燃ごみの中に含まれている鉄やアルミニウムは資源物として回収し、不燃物は埋立処分します。残ったその他ごみは、清掃工場で焼却処理します。

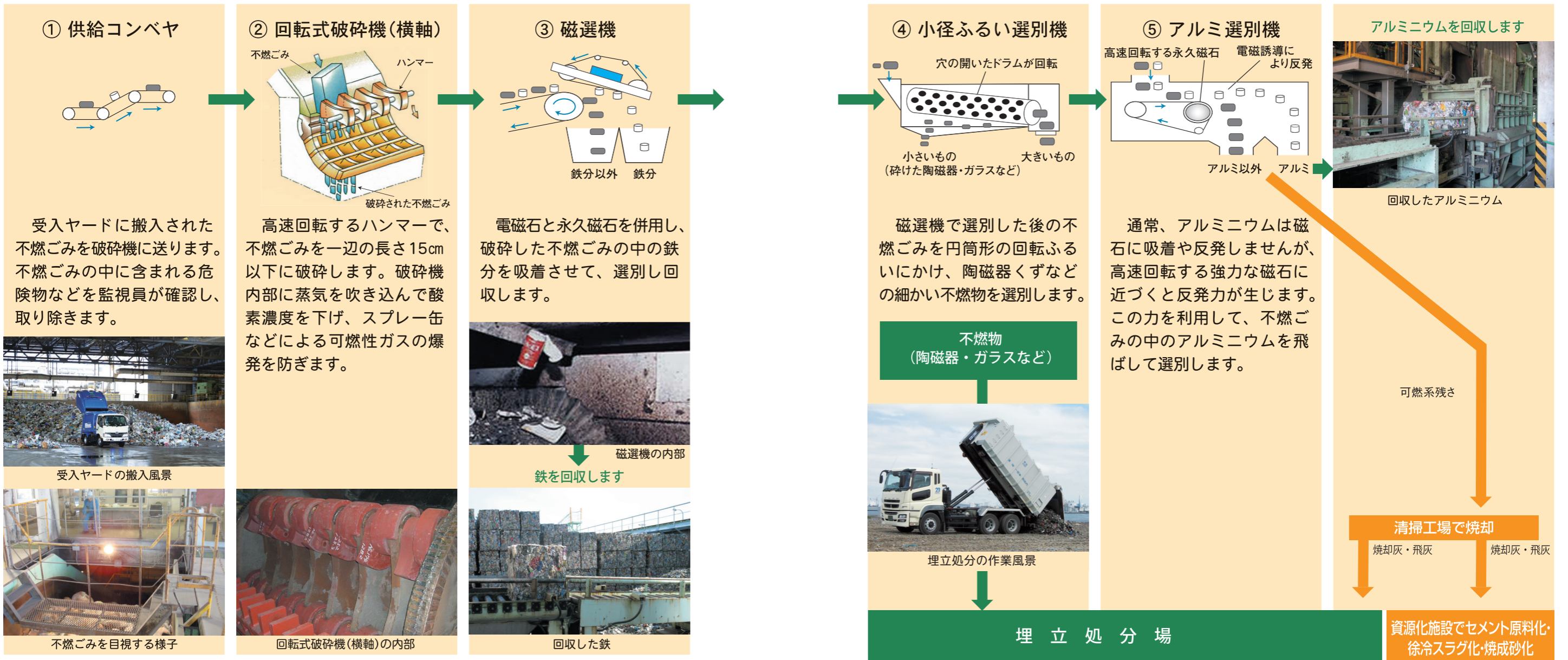


中防不燃ごみ処理センター
(江東区海の森)



京浜島不燃ごみ処理センター
(大田区京浜島)

不燃ごみの処理過程



お願い

コードレス掃除機やモバイルバッテリーなど二次電池を内蔵する小型家電等を不燃ごみや粗大ごみとして出す場合には、事前に二次電池(バッテリー)を取り外すなど、各区で決められた方法に従ってください。近年、小型家電等に内蔵された二次電池の火災が増加しており、ごみ収集車や設備が焼損しています。設備が焼損すると、修理費用が発生するだけでなく、23区の不燃ごみや粗大ごみを処理できなくなります。



火災の原因となった二次電池



リチウムイオン二次電池によるコンベヤ火災
(中防不燃ごみ処理センター)

※下図に示す選別の流れは概略です。要所ごとに磁選機・アルミ選別機などが複数あります。